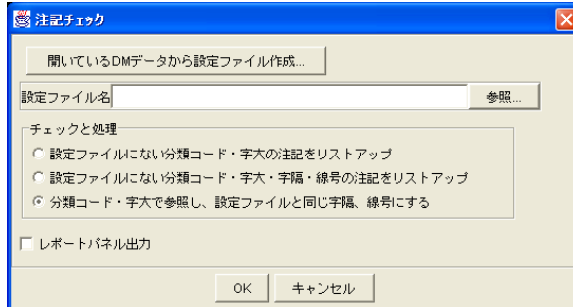


新メニュー[チェック]-[注記チェック]を追加しました。  
以下は、操作説明書からの抜粋です。

## 注記チェック

注記(E7)のチェックと字隔および線号の設定を行います。



(1) 開いているデータから設定ファイル作成

開いているDMデータ全体の注記(E7)からCSVファイルを作成します。

- ・ 1行目  
ファイルの内容を識別するための行です。最初の列が「DMAnnotationTable」で識別文字、2列目が「1」でバージョンを示します。3列目以降はコメントです。
- ・ 2行目  
3行目以下のデータの項目名です。「分類コード」「字大」「字隔」「線号」「個数」「名称」です。
- ・ 3行目から  
注記の情報です。「分類コード」「字大」「字隔」「線号」の組み合わせで、DMデータファイル中の「個数」記録しています。「名称」は「分類コード」の名称です。

DMAnnotationTable,1,GeoCaoc3D-DM-P,DM データファイルの注記					
分類コード	字大	字隔	線号	個数	名称
8111	45	45	7	12	町・村・指定都市の区
8114	35	35	7	16	大字・町・丁目
8115	30	25	5	15	小字・丁目
8115	30	45	5	1	小字・丁目
8121	30	8	5	6	道路の路線名
8121	30	15	5	28	道路の路線名
8121	30	30	5	8	道路の路線名
8121	30	60	5	1	道路の路線名
8123	30	15	5	2	鉄道の路線名
8125	25	6	4	3	橋
8125	25	13	4	8	橋
8131	25	6	4	36	建物の名称
8151	35	9	5	1	河川、内湾、港、岬、崎、鼻、岩礁、河岸、河原、洲、滝、浜、磯、山、島
8151	35	18	5	2	河川、内湾、港、岬、崎、鼻、岩礁、河岸、河原、洲、滝、浜、磯、山、島
8151	35	35	5	14	河川、内湾、港、岬、崎、鼻、岩礁、河岸、河原、洲、滝、浜、磯、山、島
8151	35	70	5	3	河川、内湾、港、岬、崎、鼻、岩礁、河岸、河原、洲、滝、浜、磯、山、島
8173	15	4	3	594	図化機測定標高点
8181	20	5	4	2	説明注記
8181	20	15	4	6	説明注記

(2) 設定ファイル名

作成したCSVファイル名を表示します。「参照...」で、既存のファイル名が選択できます。「チェックと処理」を実行する際にファイルを開き、内容を参照します。

(3) 設定ファイルにない分類コード・字大の注記をリストアップ

- 開いているDMデータの注記の分類コード・字大の組で、設定ファイルにないものをリストアップします。
- (4) 設定ファイルにない分類コード・字大・字隔・線号の注記をリストアップ  
開いているDMデータの注記の分類コード・字大・字隔・線号の組で、設定ファイルにないものをリストアップします。
- (5) 分類コード・字大で参照し、設定ファイルと同じ字隔・線号にする。  
開いているDMデータの注記について、分類コード・字大で設定ファイルを検索し、同じ組があれば、設定ファイル中の字隔と線号を注記に設定します。設定ファイルに分類コード・字大の組み合わせが複数ある場合、「個数」が最も大きい行の字隔・線号を使います。DXFファイルからDMにコンバートした後、字隔と線号を一括して設定するなどの用途に使えます。